

+とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0134
施設名	テーオーシー保育園
施設所在地	北区西が丘3-16-15
法人名	社会福祉法人育成会
活動期間	令和6年11月～令和7年3月
実施報告書No.	10-S5-402-0

1. 活動のテーマ

【テーマ】

- ・ 園庭の自然 桜の木

【テーマ設定理由】

・

2. 活動スケジュール

- ・ 令和6年11月：伐採する桜の木の思い出を語る
- ・ 令和6年11月30日：桜の木の伐採
- ・ 令和6年12月：切り株6個の皮剥ぎと磨き
- ・ 令和7年1月：年輪数え、切り株遊び

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ 桜の木の伐採
- ・ 電動カンナ（年齢を数える為の磨き）
- ・ 年輪の皮剥ぎと磨き

4. 探求活動の実践

【活動の内容】

- ・ 伐採する桜の木の思い出を語る
- ・ 桜の木の伐採と切り株を確認する。
- ・ 切り株の皮剥ぎと磨きの様子を見る。
- ・ 切り株遊び
- ・ 年輪を数える

【活動中の子どもの姿・声、子供同士や保護者との関わり】

① 伐採した桜の木の思い出を語る。

- ・ この木の下で遊んだことなど、子ども同士でエピソードを話す機会を作る。
- ・ 「桜の木がなくなるのは寂しい？」など気持ちを言葉にする機会を設ける。
- ・ 「また新しい遊びが出来るね！」と前向きな気持ちを共有出来る様促す。
- ・ ドキュメンテーション：10-D1-4BJ-O



② 切り株の磨きの様子を見る。

- ・ 切り株の皮を剥いだり、磨いたりしている様子を見て「どんな遊びが出来るかな」とこども同士でアイデアをし合い、切り株の使い方を考える。



切り株



皮剥ぎ



皮剥ぎ後



電動カンナとサンダー



磨き後



磨きの様子

- ・ ドキュメンテーション：10-D1-4C4-O

③ 年輪を数える

- ・ 「何歳かな?」「一緒に考えてみよう!」「年輪の薄い所は?」「はじめはどこから?」など話合いながら学ぶ機会を設ける。



- ・ ドキュメンテーション：10-D2-518-0

④ 切り株あそび

- ・ 「どんな遊びができるかな?」子ども同士でアイデアを出し合い、遊具の使い方を考える。
- ・ 想像力を活かしながら自然とのかかわりを産む。



- ・ ドキュメンテーション：10-D4-4C8-0 10-D2-512-0

5. 振り返り

(振り返りによって得た先生の気づき)

- ・ 桜の木の年輪を数える際、「50歳ってことは、おじいちゃんと同じくらいだね!」と身近な人と結びつけて考える子がいました。年輪が細かったり、太かったりした年は、雨が多かったり、暖かかったり、寒かったりとお話し、子どもたち自身が環境の変化や自然の仕組みに気づく機会を提供することの大切さを感じました。
- ・ 切り株を活用した遊びでは、最初は「どうやって遊ぼう?」と戸惑う様子も見られましたが、切り株の上で順番に好きな歌を気持ちよさそうに歌ったり、切

り株の間を飛び移ったり、ジャンプしたりと次々にアイデアが生まれていきました。子どもたちが自由に考え、試しながら遊ぶことで、主体的に活動を楽しむ姿が見られました。大人が「こう遊ぶもの」と決めすぎず、子どもたちの発想を引き出す関わり方の重要性を改めて実感しました。